

2010 年 2 月 23 日

報道関係各位

株式会社セキュアブレイン

セキュアブレイン gred セキュリティレポート Vol.7【2010 年 1 月分統計】

ウェブサイト改ざんの被害検知数は前月比 2 倍以上。学校を含めた法人系ウェブサイトの改ざんは 81%。

株式会社セキュアブレイン(本社:東京都千代田区、代表取締役社長 兼 CEO:成田 明彦、以下「セキュアブレイン」)はセキュアブレインが運用する、無料のウェブセキュリティサービス「gred(グレッド)でチェック」で収集した情報を基に、「セキュアブレイン 先端技術研究所」(以下 先端技術研究所)で分析を行い、その結果を「セキュアブレイン gred セキュリティレポート」として公表します。「gred でチェック」は、インターネットユーザがウェブサイトの安全確認を行うことができる、無料のウェブセキュリティサービスです。確認したいウェブサイトの URL を入力するだけで、セキュアブレインが独自に開発した解析エンジンが、ブラックリストを使用せず短時間で解析し、そのウェブサイトが「安全(Safe)」か「危険(Danger)」を判断します。

本レポートに含まれる内容

内容

本レポートに含まれる内容 1

1 gred セキュリティレポート概要 2

1.1 「危険」と判断されたウェブサイトの数(2010 年 1 月): 3,954 件(図表 1) 2

1.2 「gred でチェック」で検知した脅威の月毎の推移(脅威別)(図表 2)(単位: 件) 2

1.3 「gred でチェック」月別総利用数(2009/10 月～2010/1 月) 2

1.4 「gred でチェック」のチェック結果に表示される脅威の説明 3

2 悪質サイト最新動向 - 企業ウェブサイトの改ざん被害は長期化の傾向 4

2.1 Gumblar 被害サイト数の推移(2009/10 月～2010/1 月)(図表 3) 4

2.2 もはや「対岸の火事」では、済まされない。「Gumblar(ガンブラー)」被害サイトの 80%以上は、法人系ウェブサイト。 5

2.3 偽ブランド品購入を呼び掛け、情報を詐取するフィッシングサイト。 6

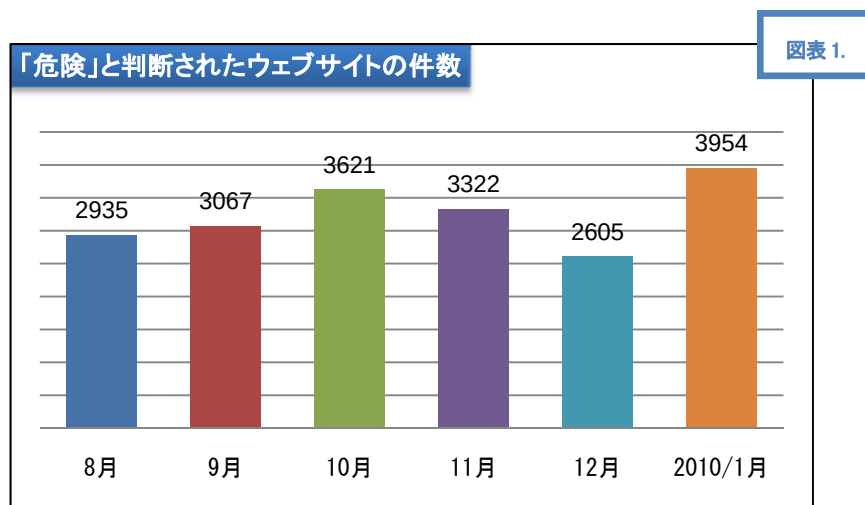
3 個人・企業それぞれに求められる、セキュリティ対策とは? 8

3.1 個人向けの対策: 「gred でチェック」「Internet SagiWall(インターネット・サギウォール)」「gred AntiVirus アクセラレータ」 8

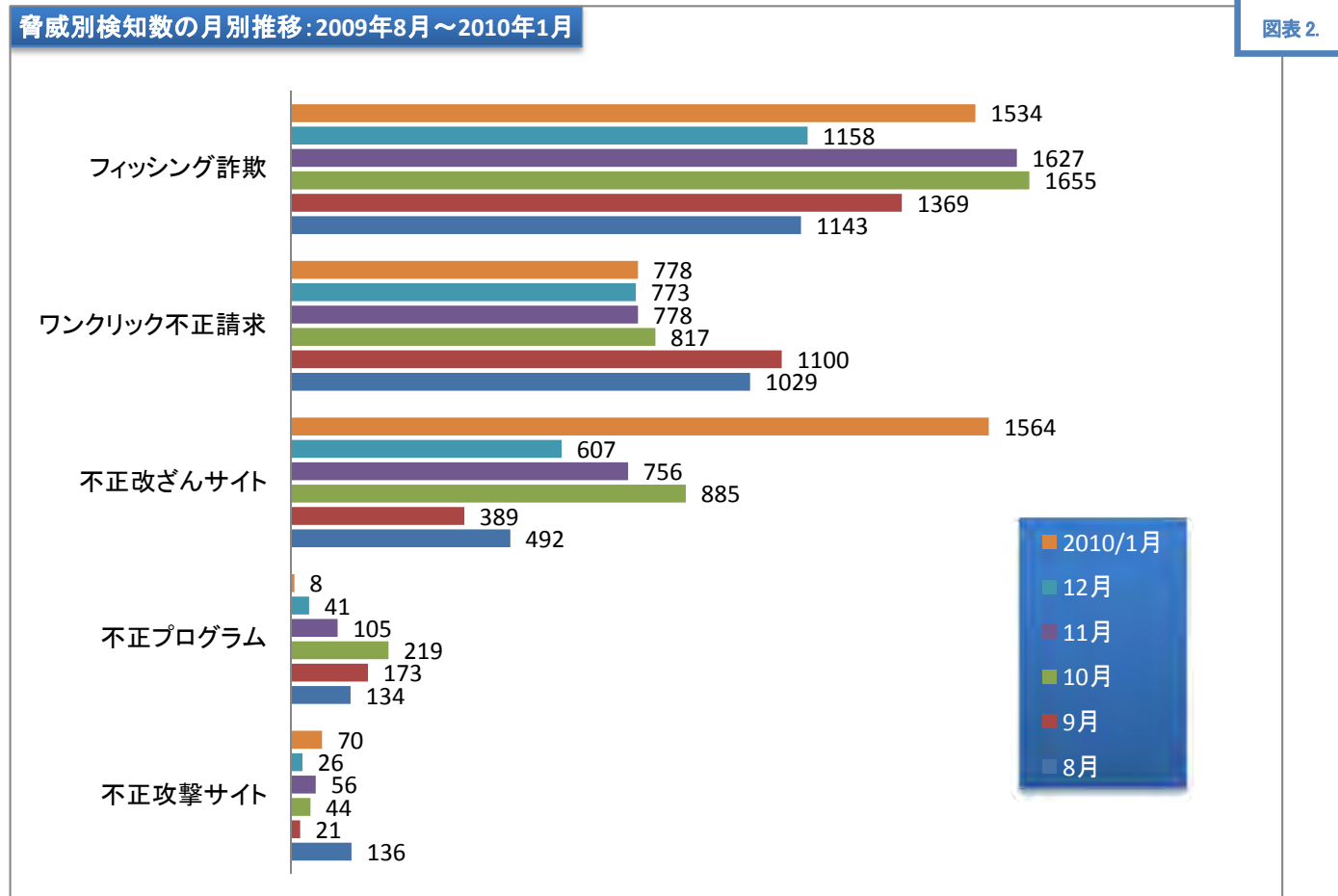
3.2 企業向けの対策: 「gred セキュリティサービス」 8

1 gred セキュリティレポート概要

1.1 「危険」と判断されたウェブサイトの数（2010 年 1 月）：3,954 件（図表 1）



1.2 「gred でチェック」で検知した脅威の月毎の推移（脅威別）（図表 2）（単位：件）



1.3 「gred でチェック」月別総利用数（2009/10 月～2010/1 月）

月	2009/10 月	2009/11 月	2009/12 月	2010/1 月
「gred でチェック」 総利用数	39,569	39,330	40,697	70,999

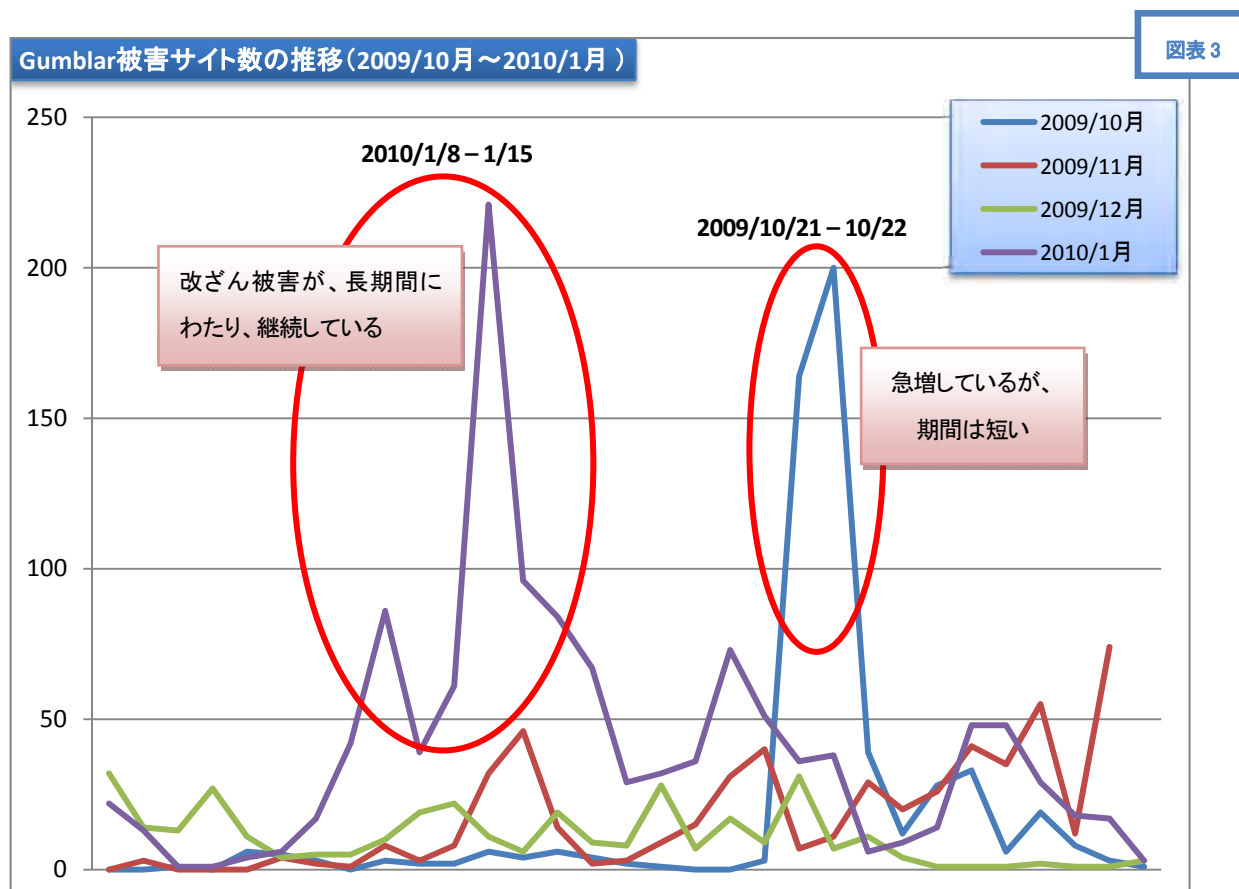
- 「危険」と判断されたウェブサイトの件数は、3,954 件です。統計開始以降最も多い月になりました。(前月比 151.8%) (図表1 参照)
- 2010 年 1 月の統計では、Gumblar ウイルスやその亜種によるウェブサイト改ざんの攻撃の検知数が急増しました。1 月前半に大手企業ウェブサイトの改ざん被害が、多数報道されました。その為、多くのインターネットユーザが「gred でチェック」を利用しています。2009 年 10 月～2009 年 12 月までは、月平均 39,866 件ですが、2010 年 1 月の総利用数は 70,999 件です。
- 特に「不正改ざんサイト」の件数は 1,564 件(前月比 257.7%)で、他の月と比較しても突出しています。「gred でチェック」の利用数は、前月比 174.5%ですので、利用数が多いから「不正改ざんサイト」が多く検知されたのではなく、インターネットユーザが身近に利用するウェブサイトの多くが、改ざんされていたということが言えます。

1.4 「gred でチェック」のチェック結果に表示される脅威の説明

表示される脅威の名称	説明
フィッシング詐欺	本物そっくり、偽造されたウェブサイトです。ユーザの ID や、パスワード等の個人情報を不正に取得します。
ワンクリック不正請求	ウェブサイト上のボタン等をクリックしただけで、契約が成立したように見せかけ、料金を不当に請求する詐欺を行っているウェブサイトです。
偽ソフトウェア(不正プログラム)	不当に料金を請求する、実際には機能しない、偽物のソフトウェアを配布しているウェブサイトです。
不正攻撃サイト	他のコンピュータに存在する脆弱性を突いて、攻撃を行うことを目的として作成されたウェブサイトです。
不正改ざんサイト	攻撃者によって、不正に改ざんされてしまった状態になっているウェブサイトです。
ウイルス(不正プログラム)	ウイルスが仕掛けられているウェブサイトです。閲覧すると感染被害の恐れがあります。
ワーム(不正プログラム)	電子メールやネットワークを利用し自己増殖する、ワームが仕掛けられているウェブサイトです。閲覧すると感染被害の恐れがあります。
スパイウェア(不正プログラム)	個人情報等をコンピュータから盗む、スパイウェアが仕掛けられているウェブサイトです。閲覧すると感染被害の恐れがあります。
その他のマルウェア(不正プログラム)	ウイルス、ワーム、スパイウェア以外の不正プログラムが仕掛けられているウェブサイトです。閲覧すると感染被害の恐れがあります。

2 悪質サイト最新動向 - 企業ウェブサイトの改ざん被害は長期化の傾向

2.1 Gumblar 被害サイト数の推移 (2009/10 月～2010/1 月) (図表 3)

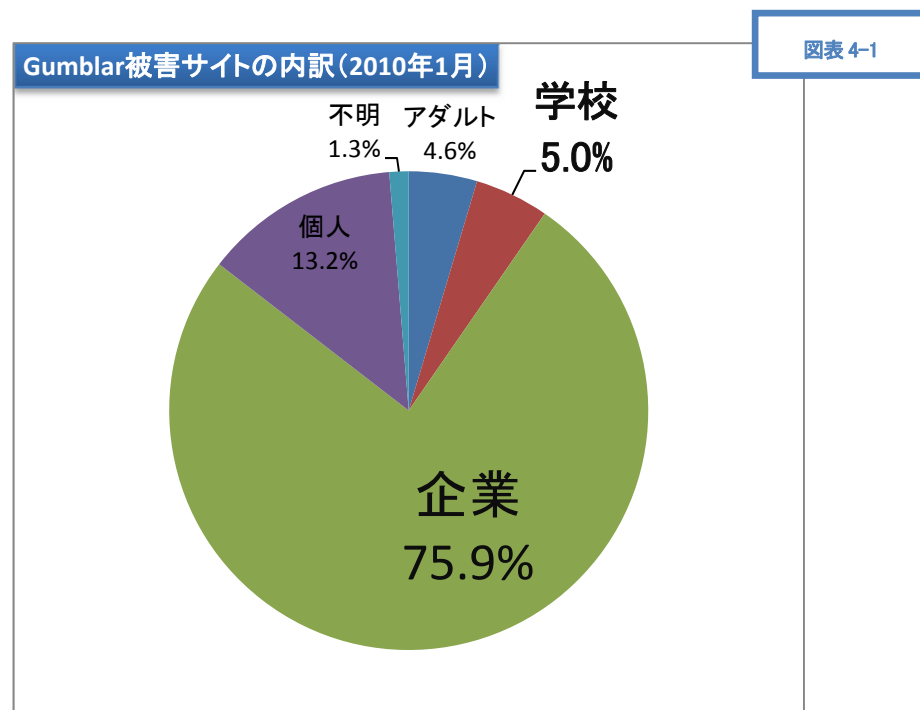


- Gumblar の攻撃が長期化傾向にあります。2009 年 10 月～12 月までの攻撃では、検知数が急増したものの、2-3 日間で沈静化しています。しかし、2010 年 1 月の攻撃では、1 週間程度継続しています。ウイルスの攻撃でも言えることですが、新種ウイルス発生当初は、瞬間的に被害数が急増しますが、後に沈静化します。その後、ウイルスがインターネット上に蔓延すると、継続的に被害が発生します。現在の Gumblar の被害サイトの検知数の推移はその状態によく似ています。ウェブサイトの管理者は、今後注意が必要です。

2.2 もはや「対岸の火事」では、済まされない。「Gumblar（ガンブラー）」被害サイトの80%以上は、法人系ウェブサイト。

2010年初頭から、「法人系ウェブサイト改ざん」の検知報告が急激に増加しました。2010年1月に「gredでチェック」で「危険」と判断されたウェブサイトの数3,954件中、「不正改ざんサイト」の検知件数は1,564件(39.6%)、Gumblar(ガンブラー)ウイルスに感染したウェブサイトは1,248件(「不正改ざんサイト」報告件数の79.8%、「危険」と判断されたウェブサイトの31.6%)です。

● 数値で見る Gumblar（ガンブラー）ウイルスの被害（図表 4-1、4-2、4-3）

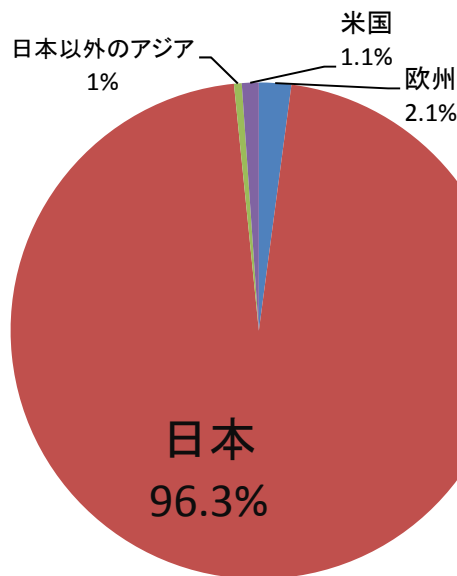


図表 4-2

	2010 年 1 月	2009 年 12 月	2009 年 10 月
「危険」と判断されたウェブサイトに占める「Gumblar(ガンブラー)ウイルス」被害サイトの割合	31.6% (1,248 件/3,954 件)	12.9% (336 件/2,605 件)	15.5% (562 件/3,621 件)
「不正改ざんサイト」の検知件数に占める「Gumblar(ガンブラー)ウイルス」被害サイトの割合	79.8% (1,248 件/1,564 件)	55.4% (336 件/607 件)	63.2% (562 件/889 件)
「Gumblar(ガンブラー)ウイルス」被害サイトの中で、「法人系」サイトが占める割合	80.9% (1,009 件/1,248 件)	60.7% (204 件/336 件)	53.2% (299 件/562 件)

改ざんされたウェブサイトで使用されていた言語（2010年1月）

図表 4-3



2010 年 1 月の統計では、「Gumblar(ガンブラー)ウイルス」被害サイトの中に占める「法人系のウェブサイト(企業、学校を含む)」が占める割合が極めて高いことが図表 4-1 でわかります。

また、その数値が他の月に比べて、極めて高いこともわかります。(図表 4-2、セキュアブレイン gred セキュリティレポート Vol.6【2009 年 12 月分統計】に使用した表の更新版)

また、「gred でチェック」で検知された「改ざん被害を受けた」ウェブサイトの 96.3%は、日本語のコンテンツでした。(図表 4-3) 日本のインターネットユーザが利用する、多くのウェブサイトが改ざん被害にあっていることが分かります。従来「対岸の火事」と捉えられていた、「ウェブサイトの改ざん」は、インターネットユーザにとって「身近に起こり得る脅威(事件)」です。

今後もこの傾向は続くことが予想されます。従来から利用しているウェブサイトであっても、ウェブ改ざん被害を被っている恐れがあるため、インターネットを利用する際には、セキュリティソフトによる対策やウェブサイトの安全性をチェックするサービスの利用等、安全対策を必ず行ってください。

2.3 偽ブランド品購入を呼び掛け、情報を詐取するフィッシングサイト。

● 情報漏えいのみならず、商標法違反で罰せられる可能性も。

「gred でチェック」の報告を調査したところ、偽ブランド品を販売すると見せかけて、個人情報を詐取する「フィッシングサイト」が 2010 年 1 月には多数検知されています。

これらのウェブサイトの多くは、そのメールには、「名前」「住所」「電話番号」等の個人情報を記載した、メールを送ることで注文を受け付けています。入金後に商品発送の手続きを行う、システムの為、「商品が配達されない」等のトラブルになる可能性もあります。また、仮に注文した商品を手に入れたとしても、「偽ブランド(コピー)品」を購入することは、「商標法違反」等により、「購入者」が罰せられる可能性があります。

以前は、同様のタイプの「英語」のウェブサイトが多く見受けられましたが、最近では翻訳ソフトを使用して作られたと思われる、「日本語」のウェブサイトが多数確認されています。(図表 5-1)

これらのウェブサイトは多数の商品写真やブランドのロゴを違法に掲載することで、利用者の警戒心を弱くさせ、注文をさせることで情報の収集を行います。(図表 5-2)

図表 5-1


バッグ-ウェブサイト
送料無料 www.bagweb.net

[ホームページ](#) | [会社概要](#) | [注文方法](#) | [商品一覧](#) | [お問い合わせ](#) | [EMS追跡](#) | [注文連絡](#)

★ 更新情報 ~新着商品の状況がわかります~
注文任意の商品5%引き!
注文N品の商品10%引き!

▼ BRAND LIST
 バッグ
 財布

▼ 今週の売れ筋ランキング
第1位

 商品番号: W-RO-050
第2位

 商品番号: LVB-069
第3位

当取扱いスーパーコピーの品質について
 ※スーパーコピー/ブランドコピー/コピーブランド/ブランドロレックスコピー/ロレックススーパーコピー/ロレックスコピー/ブランドレプリカ/ブランドレプリカ/シャネルレプリカ/コピー 完璧な品質ブランドの御売 一会社 ルイ・ヴィトン (VUITTON)、シャネル(CHANEL)、グッチ(GUCCI)、エルメス(HERMÈS) 等ブランド品の複製(偽物)にて販売、しております。

図表 5-2

ブランド激安市場 bag81
 http://www.bag81.com

ルイヴィトン バッグ、グッチ バッグ、ルイヴィトン バッグ、ルイ
 ヴィトン 財布、実物、グッチ 財布、シャネル 財布、エルメス 財
 布、サンダラス、エルメス バッグ、シャネル バッグ、SSランク、ペ
 ルト、コピー商品 SALE! SALE! SALE! GO!

[トップ](#) | [会社概要](#) | [注文方法](#) | [紹介品質](#) | [EMS](#)

注文Eメールアドレス: bagshop81@yahoo.co.jp

ページ: [1](#) [2](#) [3](#) [4](#) [5](#) [6](#) [7](#) [8](#) [9](#) [10](#) [11](#) [12](#) [13](#) [14](#) [15](#) [16](#) 財布

 品名: lv001 W24xH15 価格: 4200円 S品 価格: 8800円 SS品 価格: 12000円	 品名: lv002 W38xH26 価格: 4500円 S品 価格: 8800円 SS品 価格: 12000円	 品名: lv003 W32xH30 価格: 4500円 S品 価格: 8800円 SS品 価格: 12000円	 品名: lv004 W28xH19 価格: 4200円 S品 価格: 8800円 SS品 価格: 12000円
 品名: lv005 W35xH25 価格: 4500円 S品 価格: 8800円 SS品 価格: 12000円	 品名: lv006 W27xH23 価格: 4200円 S品 価格: 8800円 SS品 価格: 12000円	 品名: lv007 W35xH26 価格: 4500円 S品 価格: 8800円 SS品 価格: 12000円	 品名: lv008 W26xH26 価格: 4200円 S品 価格: 8800円 SS品 価格: 12000円
 品名: lv009 W35xH26 価格: 4500円 S品 価格: 8800円 SS品 価格: 12000円	 品名: lv010 W35xH26 価格: 4500円 S品 価格: 8800円 SS品 価格: 12000円	 品名: lv011 W35xH26 価格: 4500円 S品 価格: 8800円 SS品 価格: 12000円	 品名: lv012 W35xH26 価格: 4500円 S品 価格: 8800円 SS品 価格: 12000円

3 個人・企業それぞれに求められる、セキュリティ対策とは？

3.1 個人向けの対策：「gred でチェック」「Internet SagiWall（インターネット・サギウォール）」「gred AntiVirus アクセラレータ」

セキュアブレインでは、無料でご利用いただけるウェブセキュリティサービス「gred でチェック」(<http://www.gred.jp>)を提供しています。

また、ウイルス対策を無料で強化する、コミュニティ型ウイルス対策製品「gred AntiVirus アクセラレータ」(<http://www.securebrain.co.jp/products/gredavx/index.html>)もダウンロード提供を行っています。

オンライン詐欺対策ソフトとしては、閲覧するウェブサイトのコンテンツやリンク先等複数の要素を解析し、その危険性を判断する「Internet SagiWall」(<http://www.securebrain.co.jp/products/sagwall/index.html>)を提供しています。危険なウェブサイトを閲覧してしまった場合でも、瞬時に画面を遮断し警告画面を表示します。

■「gred でチェック」URL

<http://www.gred.jp>

■「Internet SagiWall」の製品紹介 URL

<http://www.securebrain.co.jp/products/sagwall/index.html>

■「gred AV アクセラレータ」URL

<http://www.securebrain.co.jp/products/gredavx/index.html>

3.2 企業向けの対策：「gred セキュリティサービス」

企業のウェブサイトの管理者は、自社のウェブサイトの安全性を、自動で定期的に監視するソリューションが必要です。セキュアブレインでは、企業のウェブサイトが不正に改ざんされていないかを定期的に監視し、問題が発見された場合には、即座に管理者に通知する、SaaS 型セキュリティサービス「gred セキュリティサービス」をご提供しています。

「gred セキュリティサービス」の「無償トライアル版」は、自社ウェブサイトの URL、アラートメール送信先等の情報を登録するだけで、すぐにサービスを利用開始することができます。「gred セキュリティサービス」は、検査対象となるウェブサイトのコンテンツを、ダウンロードして検査を行いますので、ウェブサイトへの負荷はほとんどかかりません。

■「gred セキュリティサービス」無償トライアルお申込み URL

<http://www.securebrain.co.jp/products/gred/trial.html>

■「gred セキュリティサービス」の機能詳細説明 URL

<http://www.securebrain.co.jp/products/gred/function.html>

以上

セキュアブレインについて：

株式会社セキュアブレインは、インターネット上の脅威が多様化する中、「より快適で安心できるネットワーク社会を実現するために、一歩進んだ技術で貢献する」というビジョンのもと、信頼性の高いセキュリティ情報と高品質なセキュリティ製品・サービスを提供する日本発のセキュリティの専門企業です。詳細は、www.securebrain.co.jp をご覧ください。

◆ 本件に関する報道関係者さまからのお問い合わせ先 ◆

株式会社セキュアブレイン 広報担当：丸山 芳生（まるやま よしお）

e-mail：info@securebrain.co.jp

電話：03-3234-3001、FAX：03-3234-3002 〒102-0083 東京都千代田区麹町 2-6-7 麹町 RK ビル 4F